

義援金と支援金について

被災地支援手段の中に義援金と支援金があります。今回は義援金と支援金の違いについて簡単にご説明します。

◆義援金と支援金の違い

比較項目	義援金	支援金
主な寄付先	<ul style="list-style-type: none">・日本赤十字・赤い羽根募金・自治体(ふるさと納税)・テレビ局など	<ul style="list-style-type: none">・団体(NPO、NGO など)
金銭の行き先	<ul style="list-style-type: none">・被災者に平等分配	<ul style="list-style-type: none">・団体(NPO、NGO など)
被災地での救命・復旧作業(活動資金)	<ul style="list-style-type: none">・使われない	<ul style="list-style-type: none">・使われる
配分	<ul style="list-style-type: none">・被災した県の義援金配分委員会による配布	<ul style="list-style-type: none">・支援団体に任せられる
被災地に届くまで	<ul style="list-style-type: none">・時間がかかる	<ul style="list-style-type: none">・すぐに届く

災害が発生した直後は義援金よりも柔軟に対応できる支援金の方が適していると言われています。

義援金は被災者に配分されるまで時間がかかるので、災害復旧中期や後期がよいと言われています。

したい支援が被災者の生活再建サポートなのか、被災地での救命・復旧活動なのか、災害の状況等考えながら選択するとよいでしょう。

支援金を寄付する時は、その団体が信頼できるかどうかを慎重に見定める必要があります。

義援金と支援金のほとんどは寄付金控除の対象となります。領収証書は確定申告時に必要ですのできちんととつておきましょう。